

再生可能エネルギー大量導入・次世代電力 NW 小委員会（2022 年 11 月 15 日開催）

意見提出

東京大学 松本 真由美

本日所用のため欠席となるため、以下に意見を提出させていただきます。

- ① [資料 3：送配電に関する費用回収の在り方について] p22 の「受益者負担」として発電側に課金するという一方で、発電事業者にとって kW を確保する権利とするならば、ノンファーム接続の場合とファーム接続の場合で料金に差が出て然るべき、と考えます。また、p20「非 FIT/卒 FIT 電源に対する発電側課金の在り方や負担調整の在り方等について、エネルギーを取り巻く情勢変化を踏まえてあらためて整理を行う必要がある。」との事務局の意見に賛成します。
- ② [資料 3：送配電に関する費用回収の在り方について] p9 の「再エネ予測誤差に対応するための調整力確保費用」で調整力負担の大きさが問題となっています。調達見込みと実績に一定以上の乖離が生じた場合は次年度の交付金で対応することとなりましたが、各社がどれほどのインバランス量を出しているのかを電源ごとの取扱量と併せて開示し、そのパフォーマンスを評価してはどうか。予測精度の向上の余地はないのか、どうすれば向上するのか、計画値同時同量のルールに改善要素はないのか、アグリゲーターの活用などにより技術競争を促せないか、などについて議論できるのではないかと考えます。

以上です。